

IMAGE STRIP

TECHNICAL INFO

イメージストリップ
水性・UVニスコーター専用カットブランケット

名称
イメージストリップ

構造・タイプ
3-プライ・コンプレッシブル

色
ピンク

表面処理
ニトリルゴム

表面の形状精度
成型仕上げ

硬度
マイクロ:61°
ショアー:80°

圧縮性
6.4%(100N/cm²)にて

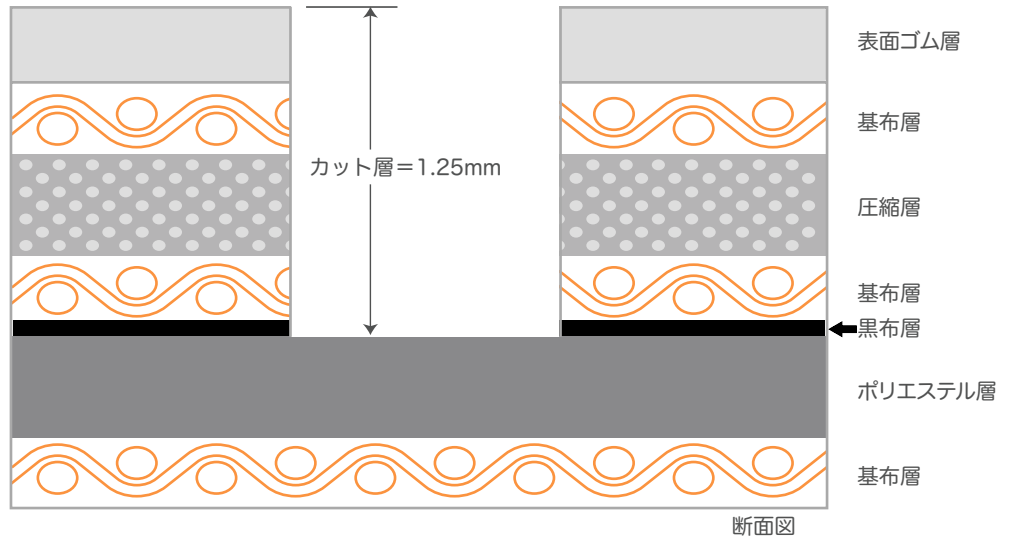
伸び率
1.4%以下(20N/mm)にて

引っ張り強度
27N/50mm以上

厚み
1.95mm



既にカットされたブランケットを装着している様子



✳ イメージストリップのこだわり

① ポリエステル層が入っている
水性・UVニスの転移媒体として、転移性の良さからブランケットを使用するケースは多いですが、ブランケットの欠点は、スポットニス用に糊しろや窓枠をカットした場合に、その枠が少しづつ伸びてきて見当がずれてしまう事です。イメージストリップは、カット層の下がポリエステルですので、ブランケットは伸びることもなく、優れた見当精度を発揮します。

② ポリエステル層の下が布層になっている
同等のポリエステルが一番下になっているブランケットは、数社のブランケットメーカーから発売されていますが、このブランケットの弱点として、バー付けをする際に、ポリエステル層が接着剤を受け付けず、バーが外れてしまう可能性が残ります。イメージストリップは、ポリエステル層の下に基布層を付けた唯一のブランケットで、通常通りのバー付けが可能。バーが外れることもありません。

③ カット層が深い
通常のブランケットをカットしてニスコーターに使用しますと、カット層が浅い為、直ぐにニス溜まりが発生させてしまいます。イメージストリップは、カット層が1.25mmととても深いので、ニス溜まりの発生を防止します。

④ 接着剤が強力
ブランケットをスポットニス用にカットした場合、接着剤が弱いとカットした部分から溶剤が侵入してしまい、ブランケットが剥がれてきてしまいますが、イメージストリップは強力な接着剤を使用しておりますので、剥がれの心配は無用です。

注意

① 接着剤が強いということは、カットした部分を剥すのも難しいという事です。CADで深さを1.25mmに設定して行う場合は、より簡単に剥すことが可能です。手でカットする場合は、初めは黒布層などがうまく剥がれずに戸惑うかもしれませんが、数回繰り返すことにより、より簡単に剥すことが出来るようになります。

② イメージストリップにバーを付けて印刷機に設置する場合は、特にハイデル機の場合は、バーを挿入してから折り曲げてプランを設置する為、その折曲がる部分はカットをしないようにして下さい。折曲がる部分のブランケットをカットして、ポリエステル層と基布層だけにしてしまいますと、ポリエステルが割れて使用が出来なくなる場合があります。